

5. アンケート結果

(1) 日常で利用するトイレに関するアンケート調査結果概要

▶ 調査概要

インターネットを通じて、全国の女性 529 名、男性 568 名を対象にアンケートを実施した。調査概要を以下に示す。

- 活用した調査について : 国土交通省インターネットモニターアンケート
- 調査時期 : 平成 28 年 12 月 9 日～12 月 22 日
- 調査方法 : インターネットを通じたアンケート調査
- 調査対象者数 (モニター数) : 女性・・・529 名 男性・・・568 名
- 回答者数 : 女性・・・414 名 (78.3%) 男性・・・470 名 (82.7%)

※ () 内は回答率を示す。

表 調査対象者数と回答数 (率)

ブロック別	女性		男性		合計	
	対象者数 (モニター数)	回答数 (率)	対象者数 (モニター数)	回答数 (率)	対象者数 (モニター数)	回答数 (率)
北海道	35 名	26 (74.3%)	44 名	40 (90.9%)	79 名	66 (83.5%)
東北	46 名	37 (80.4%)	49 名	39 (79.6%)	95 名	76 (80.0%)
関東	123 名	98 (79.7%)	157 名	127 (80.9%)	280 名	225 (80.4%)
北陸	31 名	26 (83.9%)	42 名	35 (83.3%)	73 名	61 (83.6%)
中部	66 名	45 (68.2%)	61 名	52 (85.2%)	127 名	97 (76.4%)
近畿	77 名	59 (76.6%)	82 名	68 (82.9%)	159 名	127 (79.9%)
中国	53 名	47 (88.7%)	36 名	34 (94.4%)	89 名	81 (91.0%)
四国	35 名	26 (74.3%)	36 名	28 (77.8%)	71 名	54 (76.1%)
九州	63 名	50 (79.4%)	61 名	47 (77.0%)	124 名	97 (78.2%)
合計	529 名	414 (78.3%)	568 名	470 (82.7%)	1,097 名	884 (80.6%)

➤ 回答者の属性

■性別

回答者を男女別で見ると、男性が 53.2%、女性が 46.8% とほぼ半々の割合となっている。

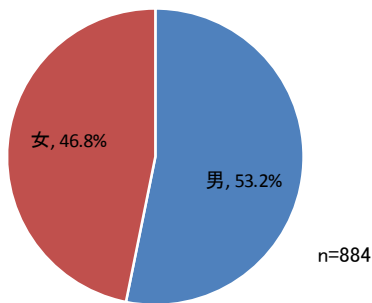


図 性別

■年代

回答者を年代別で見ると、30代が 18.0%、40代が 31.1%、50代が 24.9%、60代が 15.8% と、40代の回答者が最も多い。20代、70代以上は 1割未満となっている。

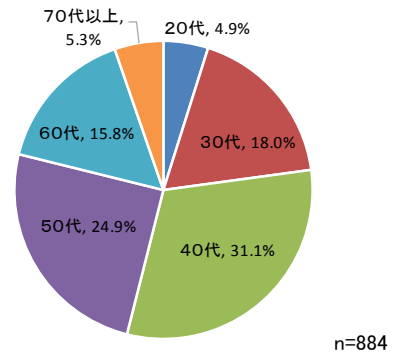


図 年代

■ブロック（居住地）

回答者をブロック別で見ると、関東が 25.5% と最も多く、次いで近畿（14.4%）、中部（11.0%）、九州（11.0%）の順となっており、他のブロックにおいては 1割未満となっている。

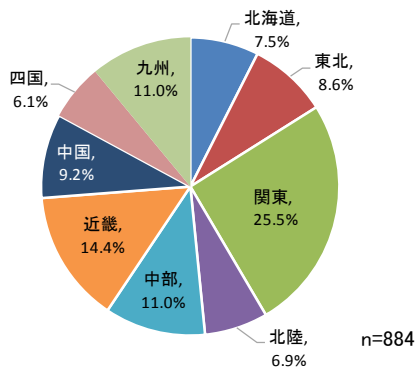


図 ブロック（居住地）

■職業

回答者を職業別で見ると、事務職（22.3%）、主婦（22.2%）、管理・専門技術職（19.9%）が 2割前後となっている。その他の職業は 1割台以下となっている。

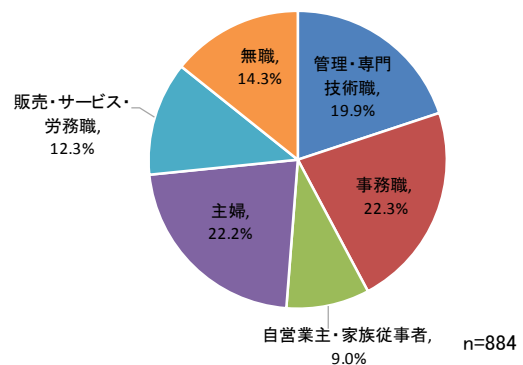


図 職業

▶ アンケート結果

① 外出先でトイレを利用する場合に、一番重視することは何か

外出先でトイレを利用する際、男女ともに「清潔であること」を一番重視している。次いで「混雑がないこと」となっているが、女性は8.7%に対し、男性は16.4%と約2倍となっている。

また、「安全が確保されていること」について着目すると、女性は8.2%、男性は3.8%と約1/2となっている。

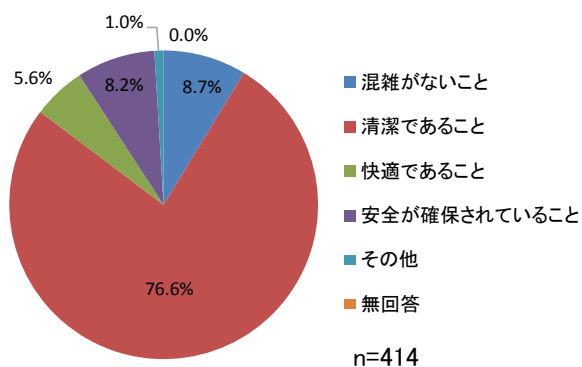


図 女性

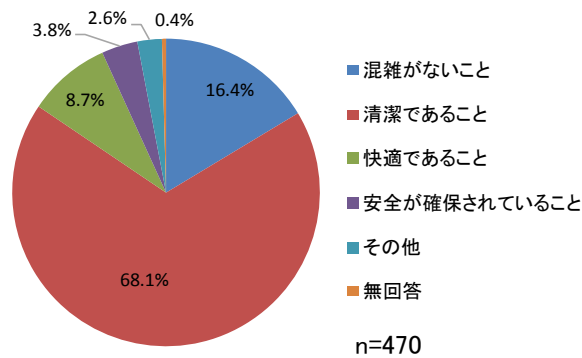


図 男性

② 外出先のトイレで、洋式便器と和式便器のどちらを好んで利用するか

外出先のトイレでは、「洋式便器」と「どちらかという洋式便器」の割合を合計すると、女性は70.3%、男性は87.7%と7割以上が「洋式便器」を好んで利用している。

一方、「和式便器」と「どちらかという和式便器」を合計すると、女性は19.3%、男性は7.3%となっており、女性の場合「和式便器」を好んで利用する人が2割程度いる。

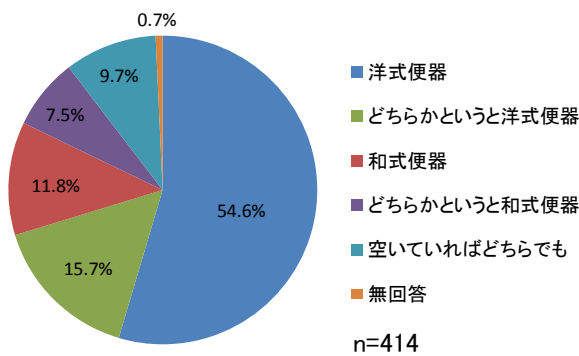


図 女性

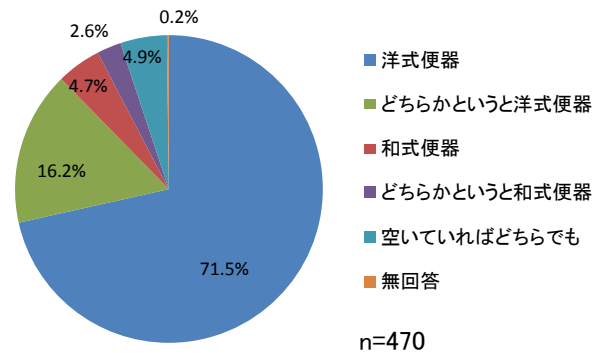


図 男性

【参考】年齢別、好んで利用する便器

年齢別に、好んで利用する便器をみると、どの年代においても「洋式便器」を好んで利用している人が多い。

一方、「和式便器」を好んで利用する人をみると、30代から50代まで増加傾向にあり、60代以上から減少傾向にある。特に70代以上では「和式便器」を好んで利用する人はいない。

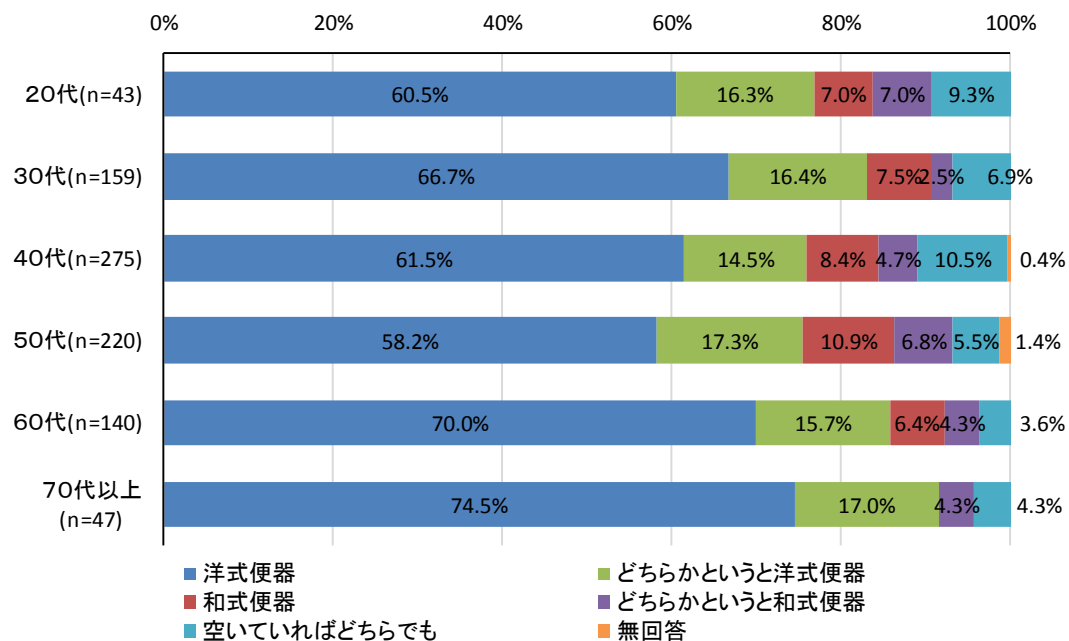


図 年齢別、好んで利用する便器

③ 外出先のトイレを利用しますか。

外出先のトイレの利用頻度をみると、駅のトイレは、利用する（以下、「よく利用する」と「時々利用する」の合計）が女性 61.4%、男性が 76.9%と利用率が高い。女性の利用率が男性に比べて低いのは就労の有無による影響と考えられる。

駅以外の交通施設（パーキングエリア、バスターミナル、空港）のトイレでは、「利用する」が女性 77.6%、男性 87.5%と7割以上の人が利用している。

コンビニエンスストアのトイレでは、利用するが女性 53.2%、男性 75.1%と女性と男性の間に 21.9 ポイントの開きが見られる。

大規模商業施設（百貨店、大型複合施設）のトイレでは、「利用する」が女性 93.3%、男性 90.2%と9割以上の人が利用しており、大規模商業施設のトイレの利用率は高いと言える。

公園等の公衆トイレでは、「利用する」が女性 9.7%、男性 32.1%となっており、利用しない（「ほとんど利用しない」と「利用しない」の合計）が女性 89.9%、男性 66.8%と「利用しない」人の方が圧倒的に多い。特に女性の場合、「利用する」と回答した人は1割未満となっている。

職場のトイレでは、男女ともに「よく利用する」が最も多く、女性 59.9%、男性は 74.9%となっている。男性に比べて女性の利用率が低い理由として、就労の有無が影響していると考えられる。また、現在退職して、職場のトイレを利用していない人も含まれている。

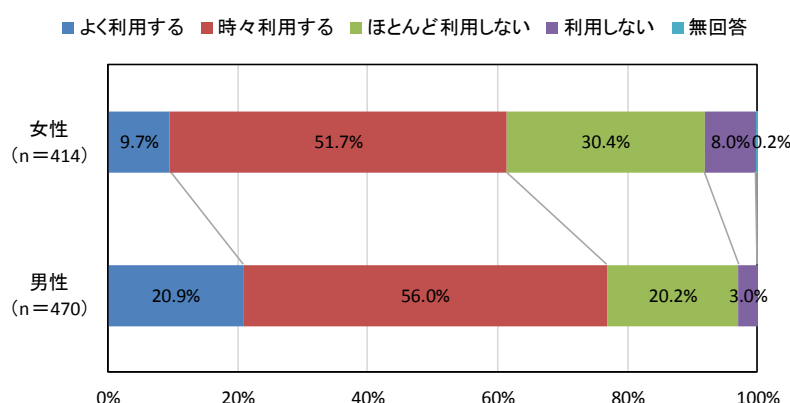


図 駅のトイレ

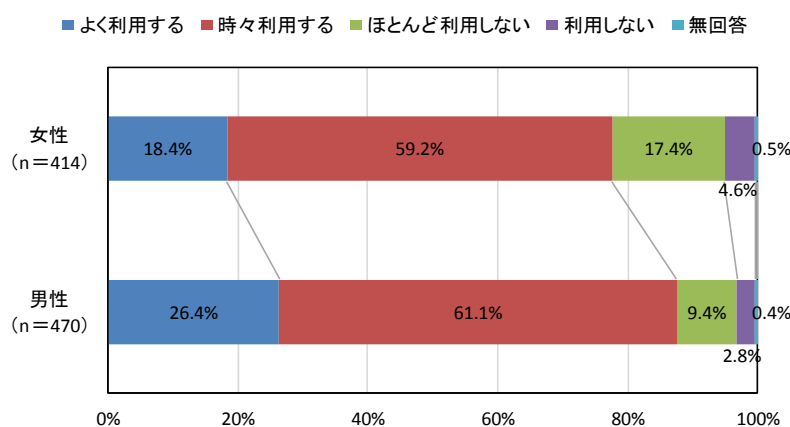


図 駅以外の交通施設（パーキングエリア、バスターミナル、空港）のトイレ

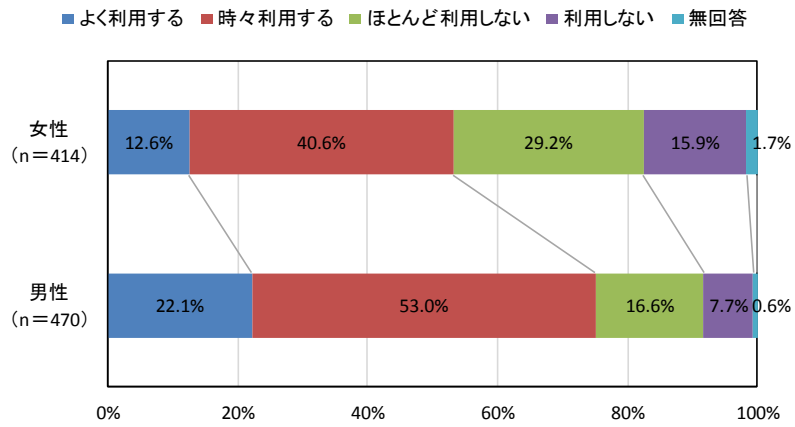


図 コンビニエンスストアのトイレ

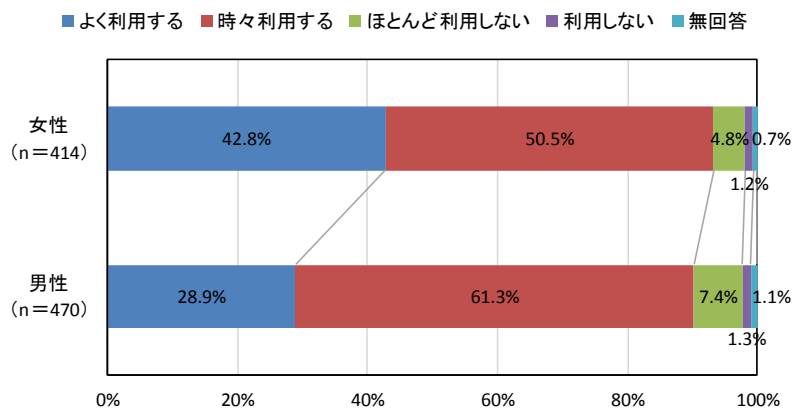


図 大規模商業施設（百貨店、大型複合施設）のトイレ

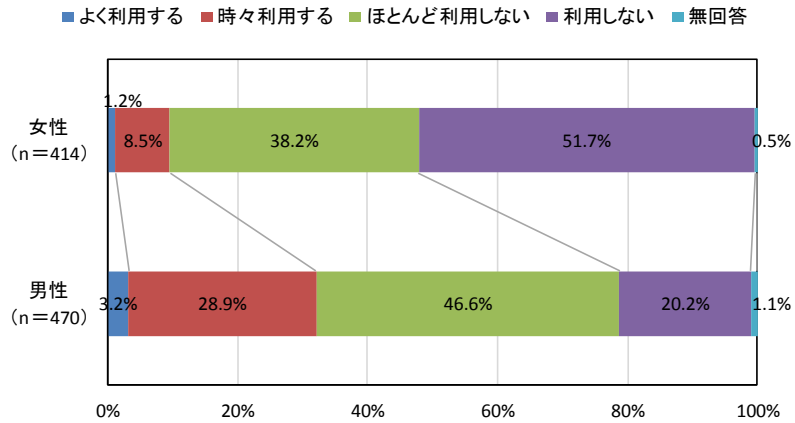


図 公園等の公衆トイレ

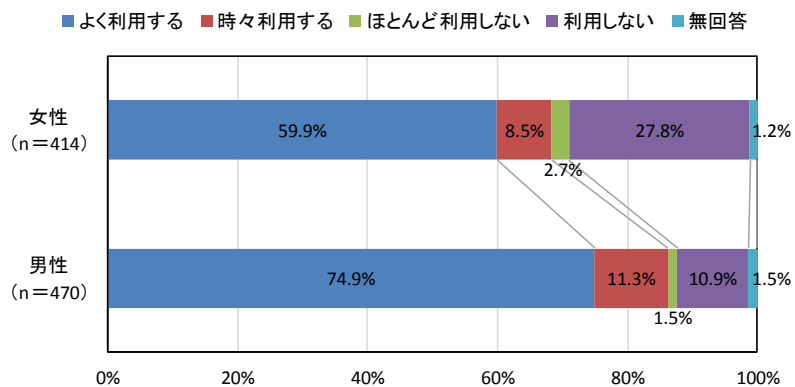


図 職場のトイレ

④ 外出先のトイレを利用するにあたり不便・不満・不安を感じることをすべてお選びください。

駅のトイレでは、男女ともに6割以上の方が「清潔感がない」と感じており、衛生面に対する不満を持っている。

なお、女性の場合、上位2位に「利用するために行列に並ばなければいけない(44.0%)」、3位に「清掃が行き届いていない(40.1%)」となっている。

一方、男性は上位2位に「温水洗浄便座、暖房便座などが設置されていない(43.0%)」、「清掃が行き届いていない(38.3%)」となっている。

また男性が2位に挙げた「温水洗浄便座、暖房便座などが設置されていない」が43.0%に対して、女性は15.9%と27.1ポイントの開きが見られる。

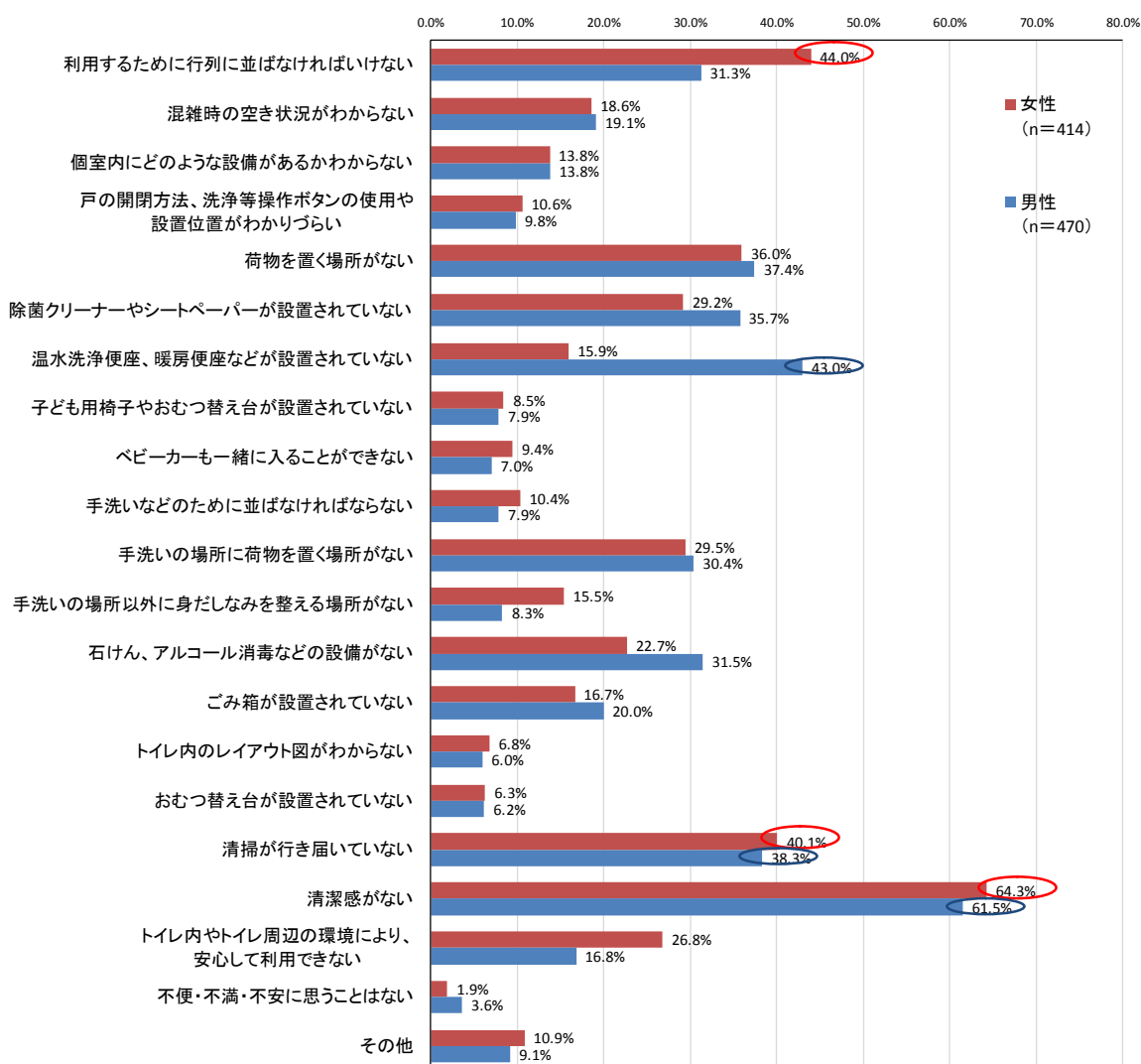


図 駅のトイレ

駅以外の交通施設のトイレでは、女性の場合、上位1位に「利用するために行列に並ばなければいけない (44.2%)」、2位に「清潔感がない (32.9%)」、3位に「清掃が行き届いていない (26.3%)」となっている。

一方、男性は上位1位に「清潔感がない (33.0%)」、2位に「温水洗浄便座、暖房便座などが設置されていない (26.8%)」、「清掃が行き届いていない (25.5%)」となっており、男女ともに上位3位以内に「清潔感がない」、「清掃が行き届いていない」が入っている。

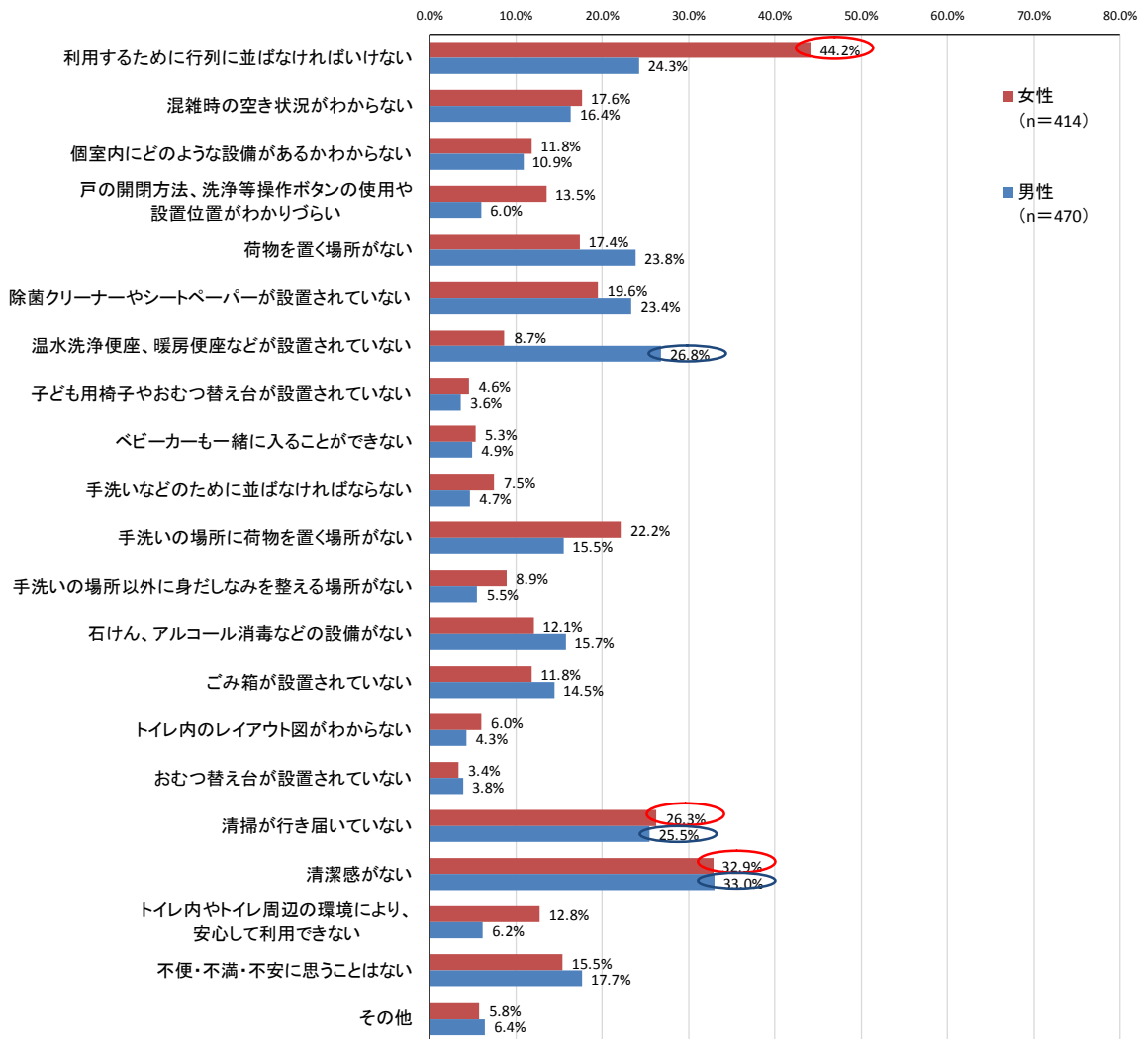


図 駅以外の交通施設（パーキングエリア、バスターミナル、空港）のトイレ

コンビニエンスストアのトイレでは、男女ともに上位1位に「清潔感がない」、2位に「清掃が行き届いていない」を挙げており、衛生面に対する不満を持っている。

また、男性の場合、3位に「混雑時の空き状況がわからない」が挙げられており、女性の場合、コンビニエンスストアのトイレの利用率が低いこともあり、3位以下はどの項目においても1割台以下となっている。

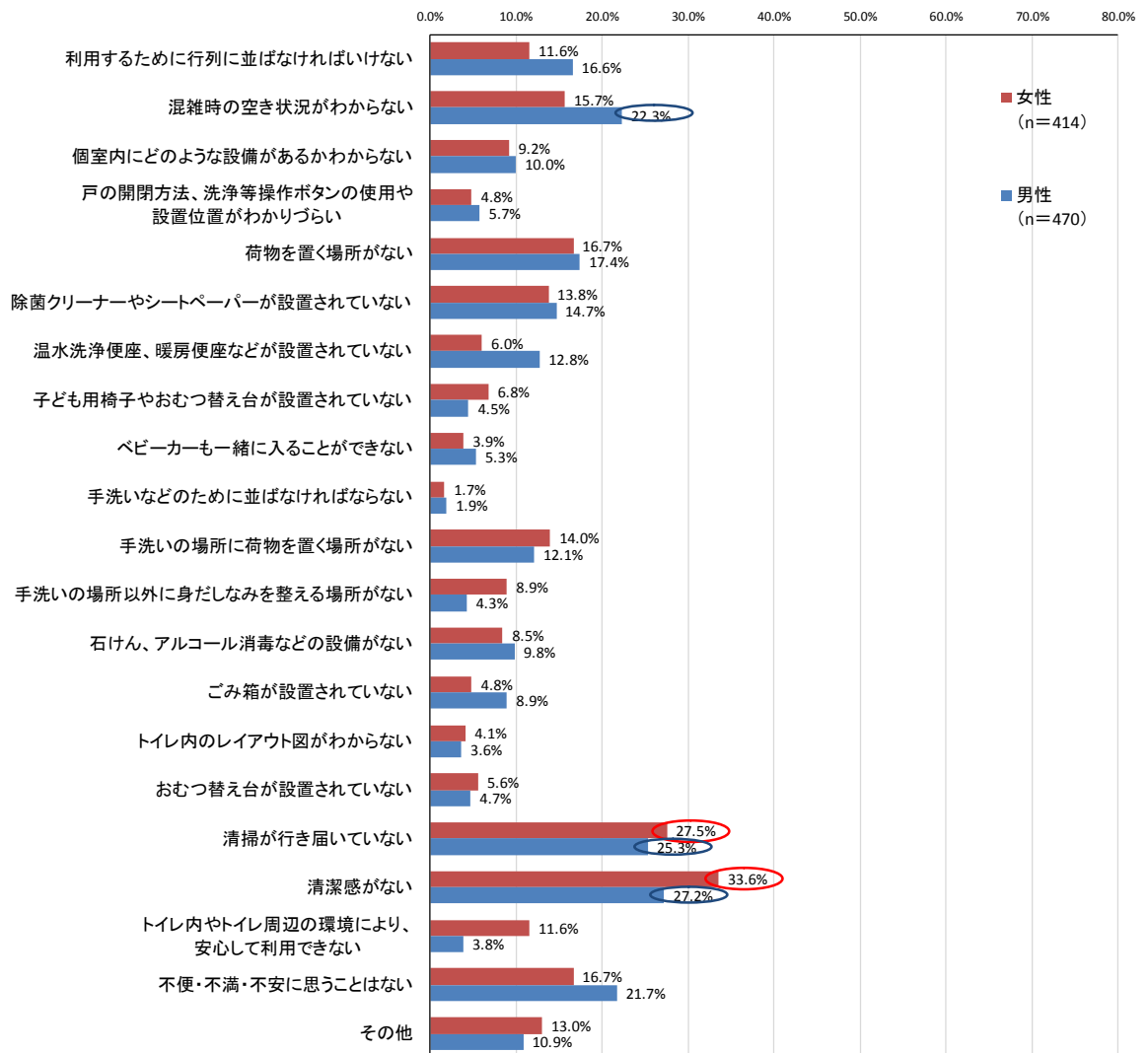


図 コンビニエンスストアのトイレ

大規模商業施設のトイレでは、女性の場合、「利用するために行列にならばなければならない」が圧倒的に高く、約5割の人が行列に並ぶことへ不満を感じている。

一方、男性の場合「不便・不満・不安に思うことはない（44.0%）」が圧倒的に高くなっており、男性の満足度は他の施設のトイレに比べて比較的高いと言える。なお、女性においても「不便・不満・不安に思うことはない」という人が2割程度いる。

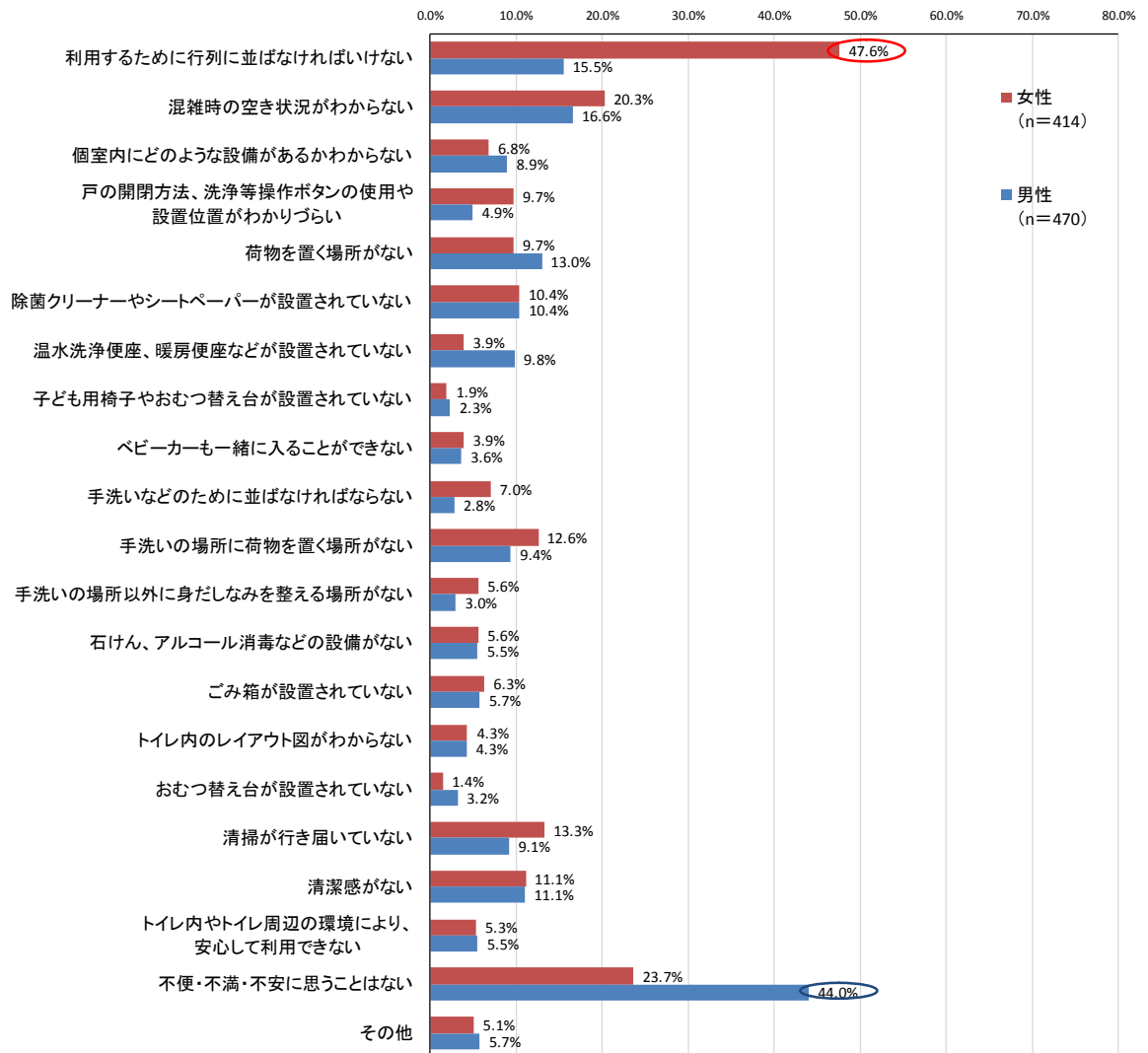


図 大規模商業施設（百貨店、大型複合施設）のトイレ

公園の公衆トイレでは、男女ともに上位1位、2位に「清潔感がない」、「清掃が行き届いていない」を挙げており、衛生面に対する不満を感じている。また、3位に「トイレ内やトイレ周辺的环境により、安心して利用できない」を挙げており、女性の場合、5割以上の方が防犯面に対して不満・不安に思っている。

なお、男性の場合、「荷物を置く場所がない(26.2%)」「除菌クリーナーやシートペーパーが設置されていない」「温水洗浄便座、暖房便座などが設置されていない(30.4%)」「石けん、アルコール消毒などの設備がない(30.4%)」が3割前後と他の施設のトイレに比べて、不満に思っている項目は多い。

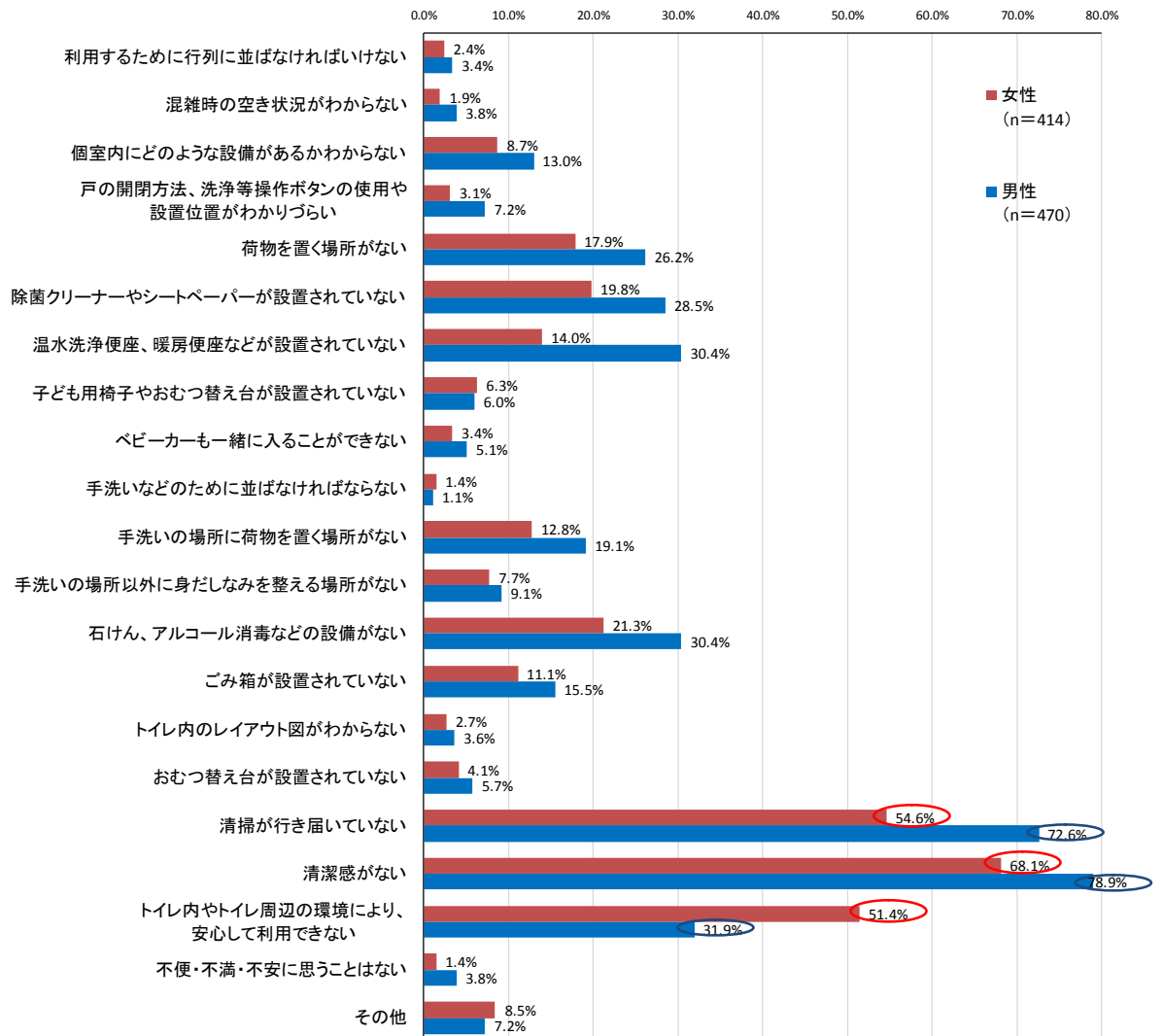


図 公園等の公衆トイレ

職場のトイレでは、男女ともに上位1位に「不便・不満・不安に思うことはない」を挙げており、また女性の場合、その他の項目は1割未満となっており、他の施設のトイレに比べて満足度は高いと言える。

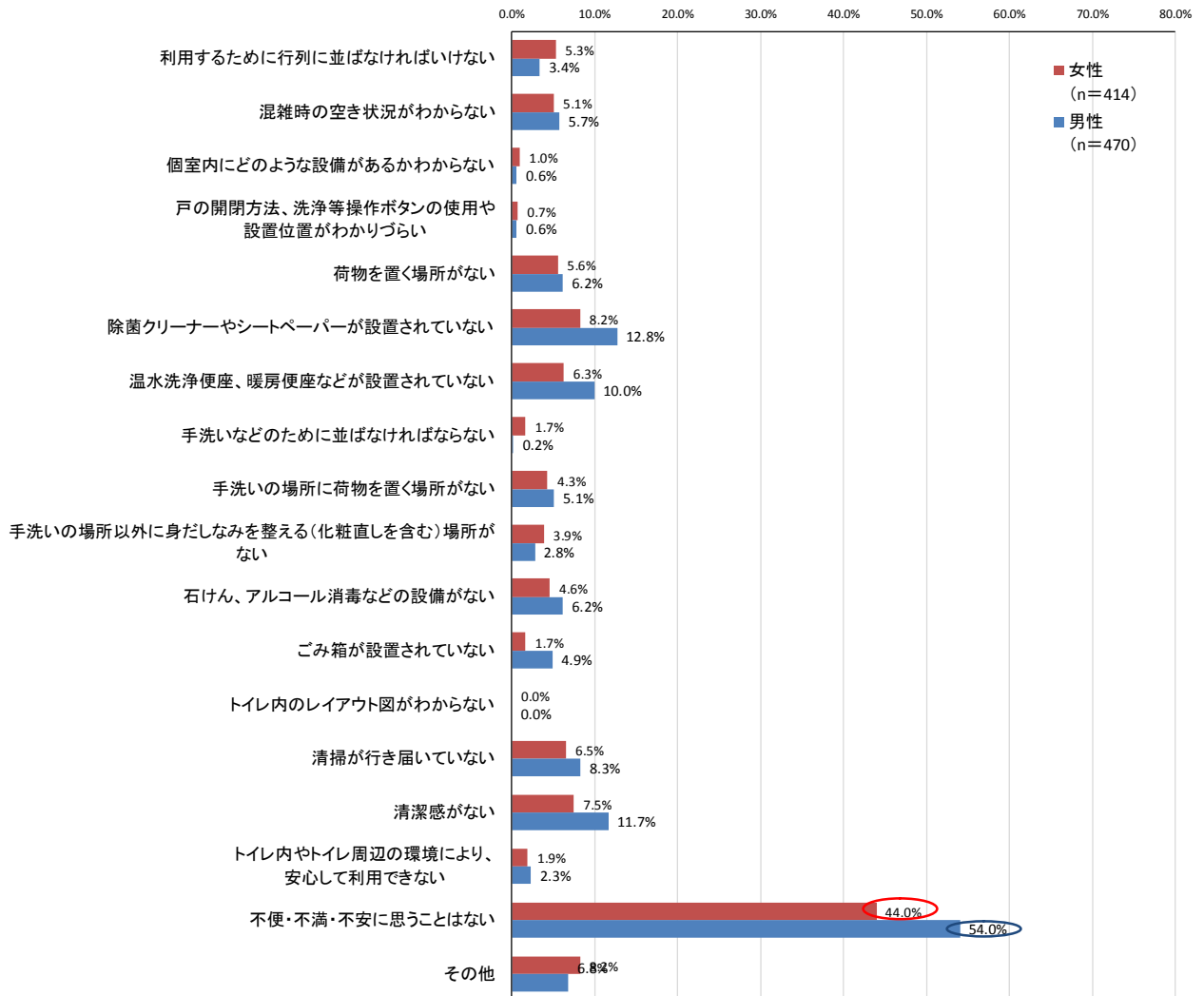


図 職場のトイレ

- ⑤ 外出先のトイレで用を足す以外に何をするか、該当するものをすべてお選びください。(④で「よく利用する」「時々利用する」「ほとんど利用しない」と回答した人に対する問)

駅のトイレでは、女性の場合、「身だしなみを整える(個)」、「身だしなみを整える(共)」、「化粧(共)」が3割台と高く、「用足し以外はしない」が2割程度となっている。

一方、男性の場合「用足し以外はしない」が41.4%と圧倒的に高く、男女ではトイレの利用目的が大きく異なっている。

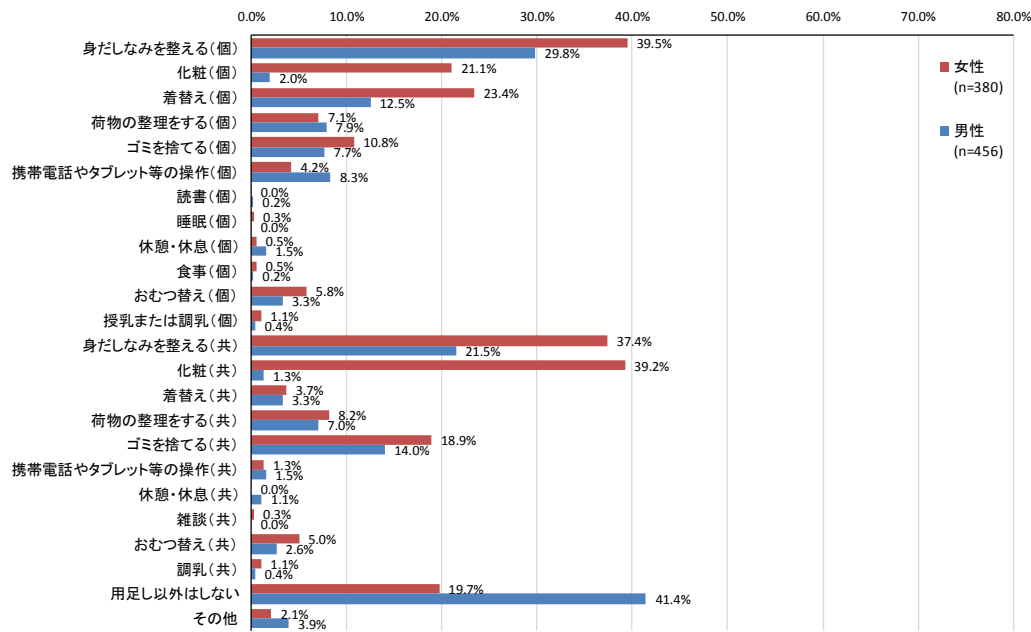


図 駅のトイレ

駅以外の交通施設のトイレでは、女性の場合、「身だしなみを整える（個）」、「身だしなみを整える（共）」、「化粧（共）」が3割台と高く、「用足し以外はしない」が2割程度となっている。

一方、男性の場合「用足し以外はしない（40.7%）」が最も高く、次いで「身だしなみを整える（個）（31.6%）」となっている。

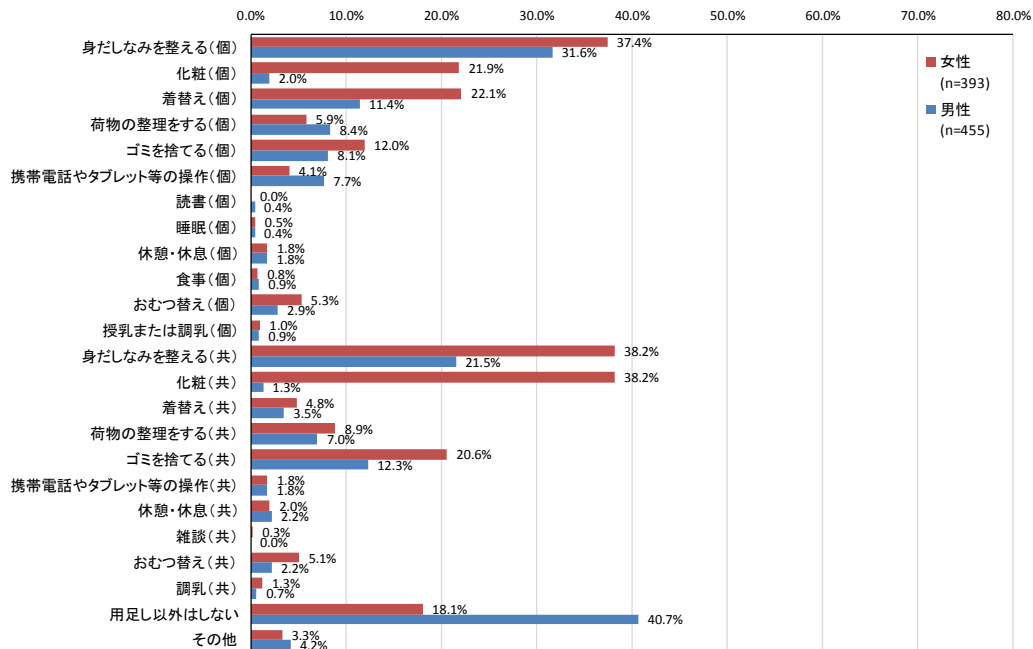


図 駅以外の交通施設（パーキングエリア、バスターミナル、空港）のトイレ

コンビニエンスストアのトイレでは、男女ともに「用足し以外はしない」が6割前後と圧倒的に高くなっている。なお、男女ともに2割前後の人が個室で身だしなみを整えている。

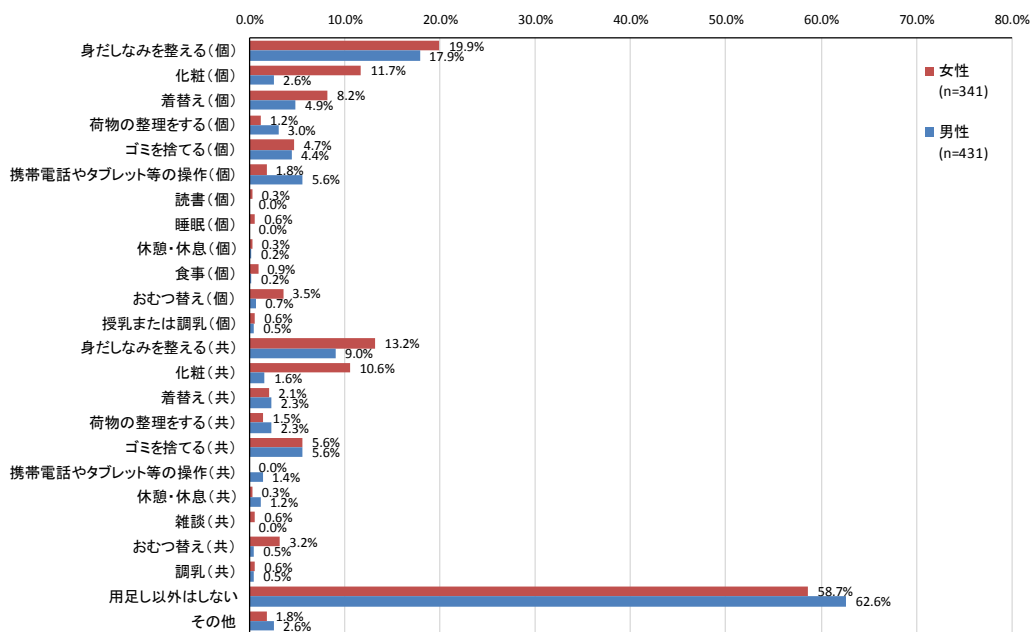


図 コンビニエンスストアのトイレ

大規模商業施設のトイレでは、女性の場合、「身だしなみを整える（個）」、「身だしなみを整える（共）」、「化粧（共）」が4割前後と高く、「用足し以外はしない」が2割程度となっている。

一方、男性の場合「用足し以外はしない（47.1%）」が圧倒的に高くなっており、男女でトイレの利用目的が大きく異なっている。

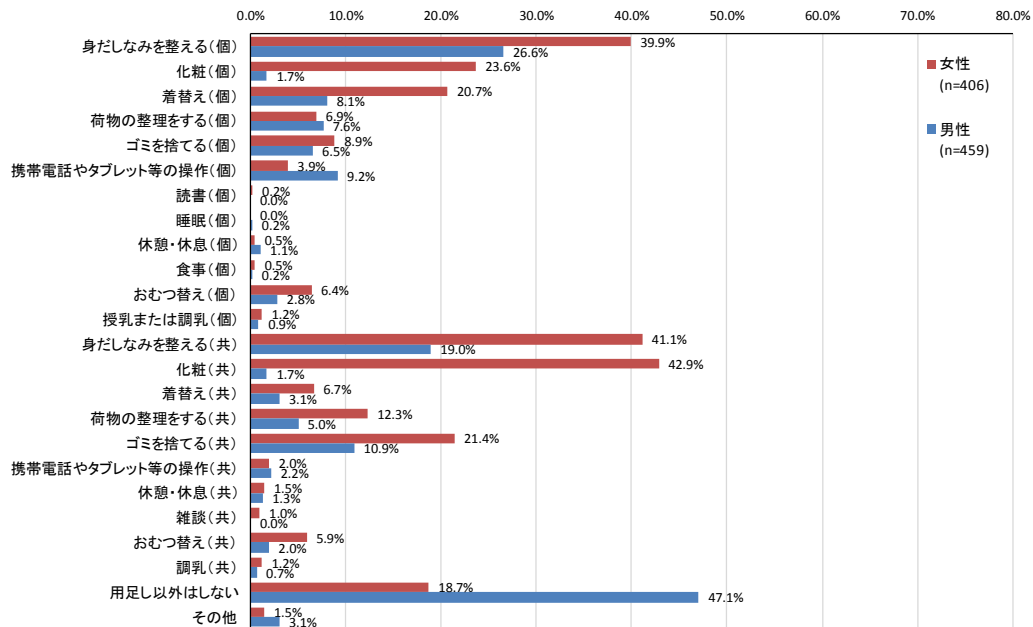


図 大規模商業施設（百貨店、大型複合施設）のトイレ

公園等の公衆トイレでは、男女ともに「用足し以外はしない」が6割以上と圧倒的に高くなっている。なお、その他の項目においては1割未満と少ない。

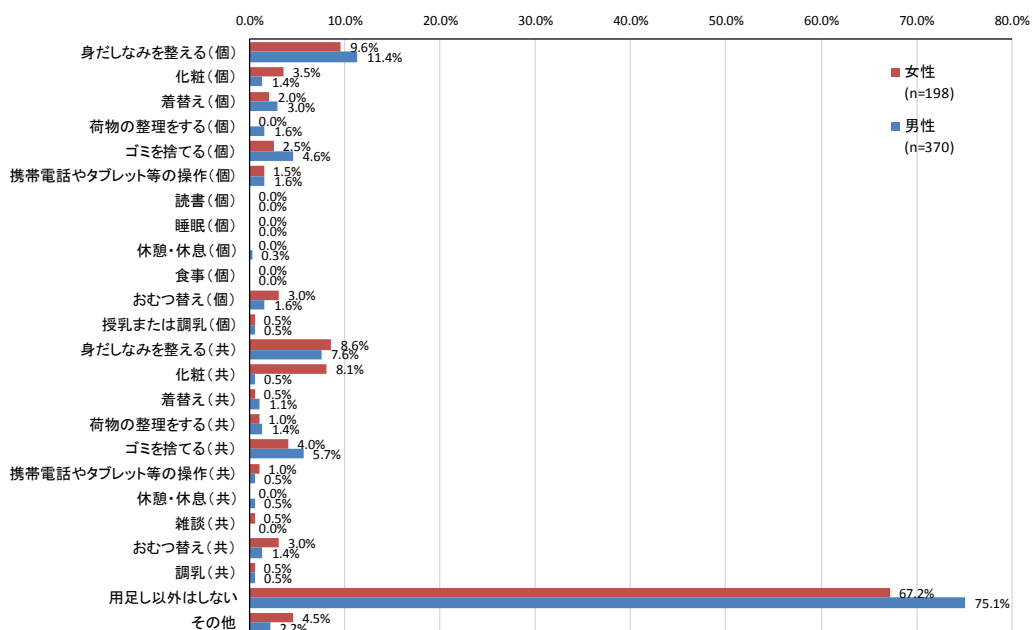


図 公園等の公衆トイレ

職場のトイレでは、女性の場合、「身だしなみを整える（個）」、「身だしなみを整える（共）」、「化粧（共）」が3割台と高く、また「用足し以外はしない」も3割台となっている。

一方、男性の場合「用足し以外はしない（48.5%）」が最も高く、次いで「身だしなみを整える（個）（30.6%）」、「身だしなみを整える（共）（22.6%）」と、用足し以外の目的でも利用している。

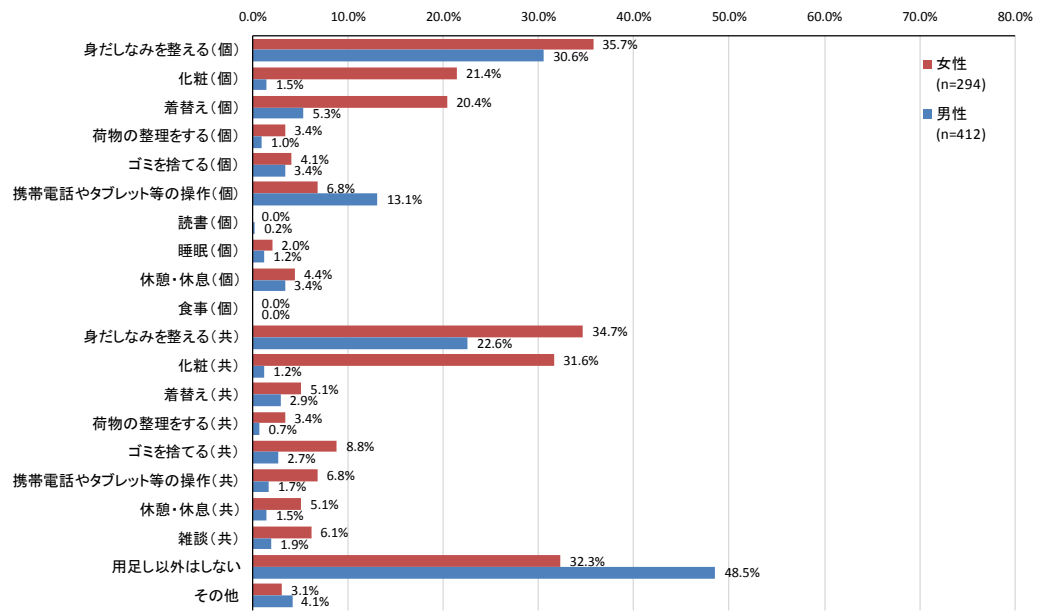


図 職場のトイレ

(2) 子ども連れで外出する際の授乳または調乳スペース、おむつ替えスペースの利用等に関するアンケート調査結果概要

➤ 調査概要

インターネットを通じて、「未就学児を育てている父母」、「未就学児の子育てに携わっている祖父」を対象にアンケートを実施した。調査概要を以下に示す。

- 調査時期：平成 28 年 12 月 9 日～12 月 23 日
- 調査方法：インターネットを通じたアンケート調査※
- 調査対象：未就学児を育てている父母
未就学児の子育てに携わっている祖父母
- 回答者数：女性・・・226 名 男性・・・ 33 名※

※本アンケートはインターネット（SNS 等）を通じて調査したため、周知した人数は不明。

➤ 回答者の属性

■性別

回答者の性別割合は、女性が 87.3%、男性が 12.7%と女性が圧倒的に多い。

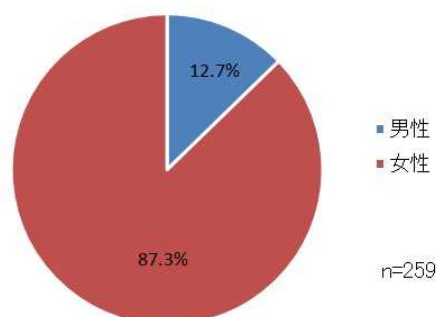


図 性別

■年代

回答者の年代別割合は、30代（65.6%）が最も多く、次いで40代（23.6%）、20代（8.9%）、60代（1.2%）、50代（0.8%）であり、10代と70代以上の回答者はいなかった。

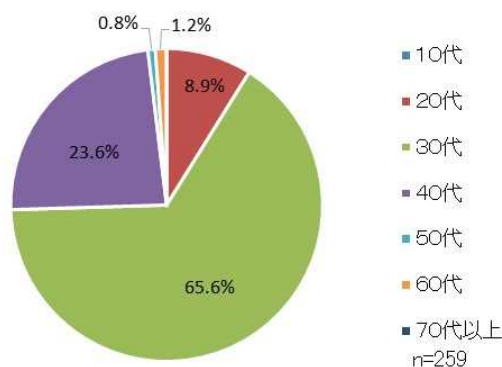


図 年代

➤ 【授乳または調乳スペース】アンケート結果

①外出先の授乳または調乳スペースを利用するか

交通施設の授乳または調乳スペースの利用頻度について、男女別にみると「よく利用する」と「時々利用する」を合計すると、男性は39.4%、女性は59.8%となっており、女性は6割近くの人が交通施設の授乳または調乳スペースを利用しているのに対し、男性は4割程度に留まっている。

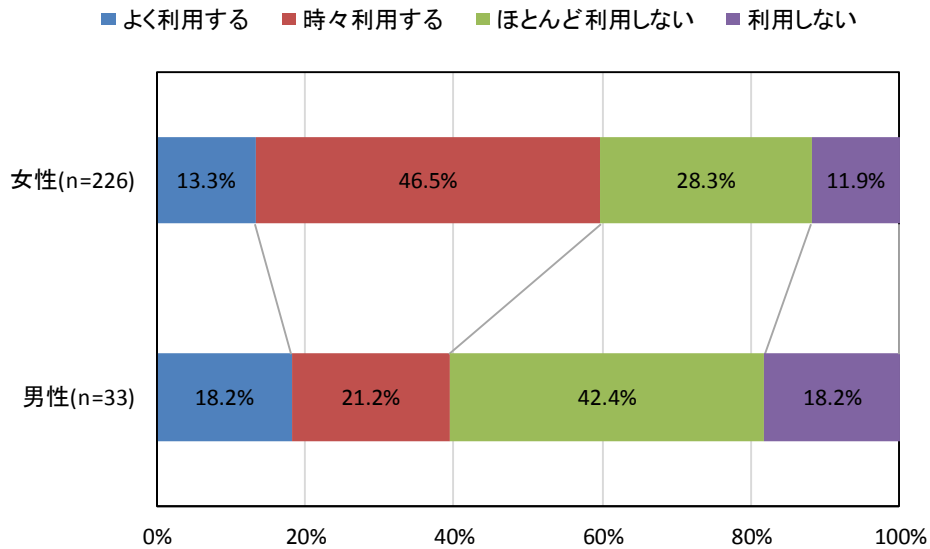


図 交通施設（駅、サービスエリア、バスターミナル、空港など）

商業施設では、「よく利用する」と「時々利用する」を合計すると、男性は63.6%、女性は87.6%となっており、上記の交通施設の利用頻度比べて、男女ともに高くなっている。特に女性は「よく利用する」が約6割の人がよく利用している。

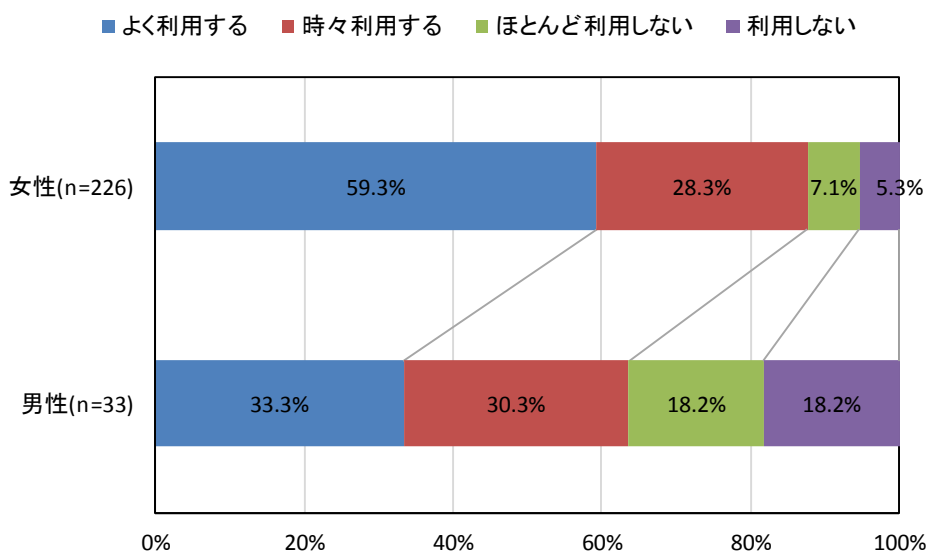


図 商業施設（百貨店、大型複合施設など）

②外出先の授乳または調乳スペースを利用するにあたり、不便・不満・不安に感じることをすべてお選びください。

交通施設の授乳または調乳スペースを利用するにあたり、不満に感じることでは、女性の場合「授乳又は調乳スペースがない (65.9%)」が最も多く、次いで「施設内のどの場所にあるか分からない (48.2%)」、「スペース内や出入口付近にベビーカーや荷物を置ける広さがない (47.3%)」の順となっている。

一方、男性の場合「施設内のどの場所にあるかわからない (54.5%)」、「家族で使える個室スペースがない (54.5%)」が最も多く、次いで「授乳または調乳スペースがない (48.5%)」の順となっている。また「清掃が行き届いていない (39.4%)」、「清潔感がない (39.4%)」と女性に比べて男性の方が衛生面に関して不満を持っている。

また、男女間で大きな差がある項目をみると、「男性が利用可能なスペースでも、気軽に入れる色使いがされていない」では、男性が 36.4%、女性が 16.4% と 20 ポイントの開きが見られた。

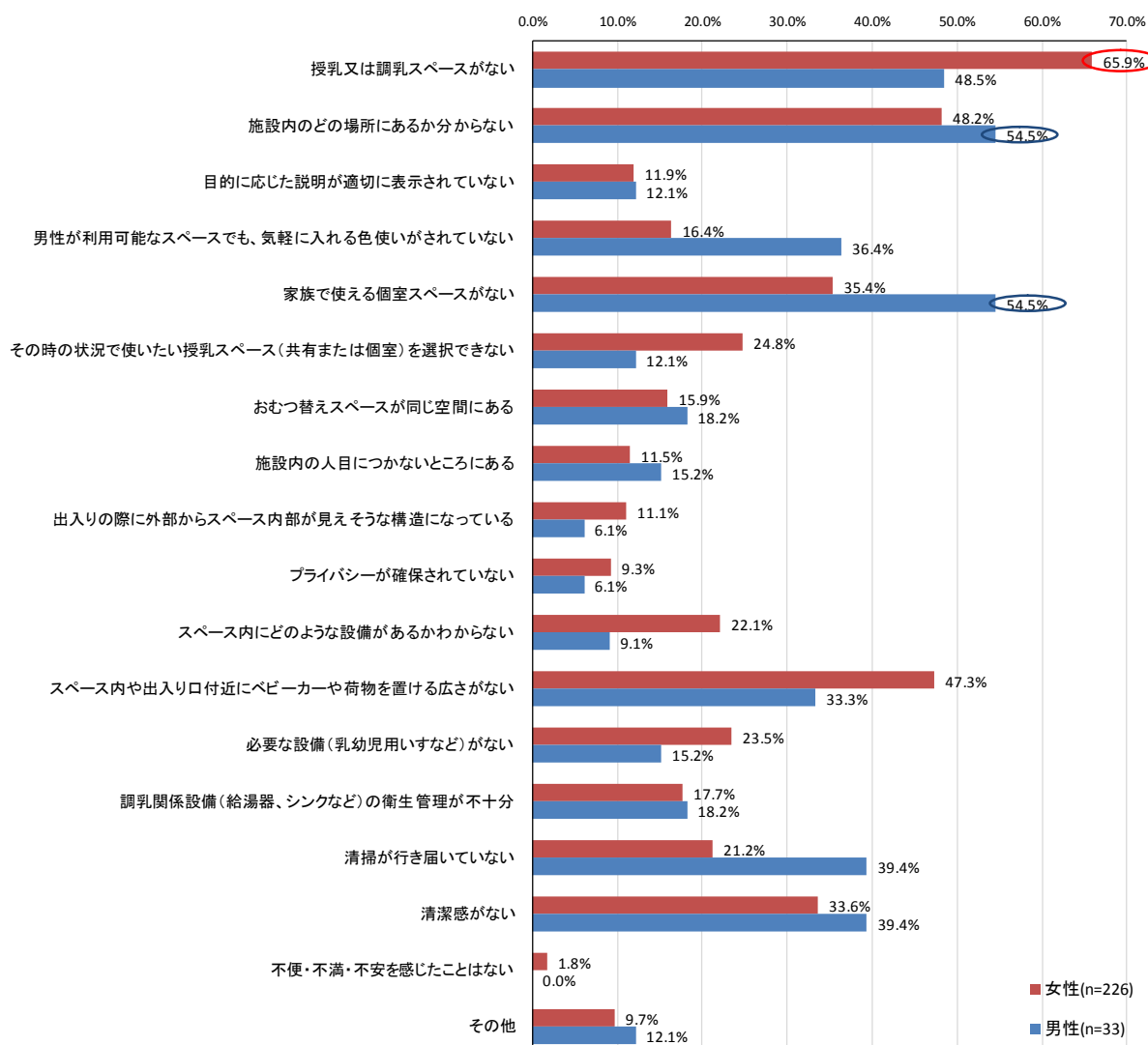


図 交通施設（駅、サービスエリア、バスターミナル、空港など）

商業施設では、女性の場合「スペース内や出入口付近にベビーカーや荷物を置ける広さがない (36.7%)」、「家族で使える個室スペースがない (33.6%)」、「施設内のどの場所にあるか分からない (24.3%)」、「その時の状況で使いたい授乳スペース (共有または個室) を選択できない (23.5%)」が2～3割台となっている。

一方、男性の場合「家族で使える個室スペースがない (42.4%)」が最も多く、次いで「男性が利用可能なスペースでも、気軽に入れる色使いがされていない (39.4%)」、「施設内のどの場所にあるか分からない (27.3%)」、「授乳または調乳スペースがない (24.2%)」の順となっている。

中でも男女の差が大きい項目を見ると、「男性が利用可能なスペースでも、気軽に入れる色使いがされていない」では男女間では約 22 ポイント、「スペース内や出入口付近にベビーカーや荷物を置ける広さがない」では、約 19 ポイントの開きが見られる。

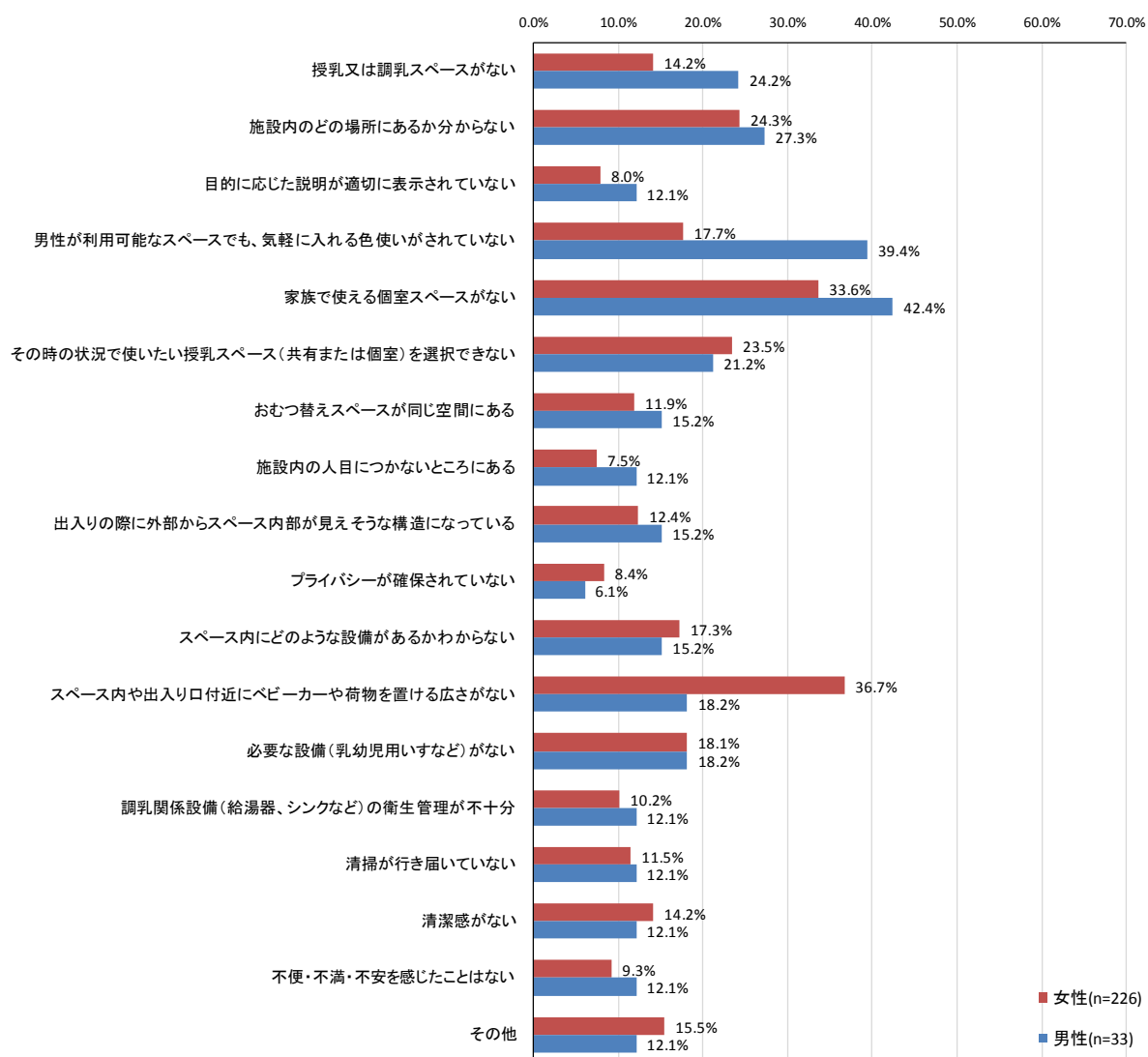


図 商業施設（百貨店、大型複合施設など）

③その他（主に利用する授乳または調乳スペース、授乳または調乳スペースがない場合の対処法）

主にどこの授乳または調乳スペースを利用するかについては、男女ともに「商業施設」が9割前後と多く、交通施設においては3%と少ない。その他の内容としては、「親子施設」、「公共施設」、「移動先で見つけた場所」等が挙げられている。

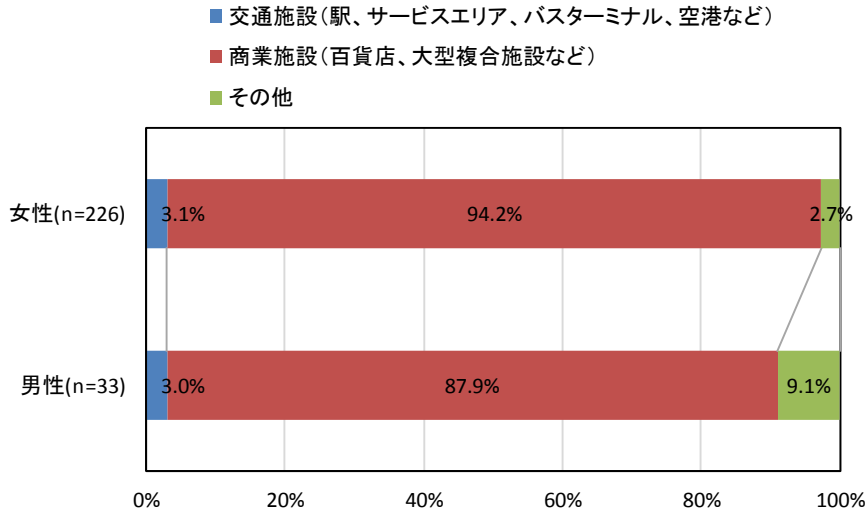


図 主に利用する授乳または調乳スペース

授乳または調乳スペースがない場合の対処法では、女性は「授乳ケープを使う (58.4%)」、「スペースがある施設まで我慢して移動する (58.0%)」が約6割となっており、次いで「車内で対応する (46.9%)」、「自宅に帰る (38.9%)」となっている。

一方、男性は「車内で対応する (63.6%)」が最も多く、次いで「スペースがある施設まで我慢して移動する (51.5%)」となっている。

また、「トイレで対応する」が23.9%と他の項目に比べて少ないながらも2割程度存在する。

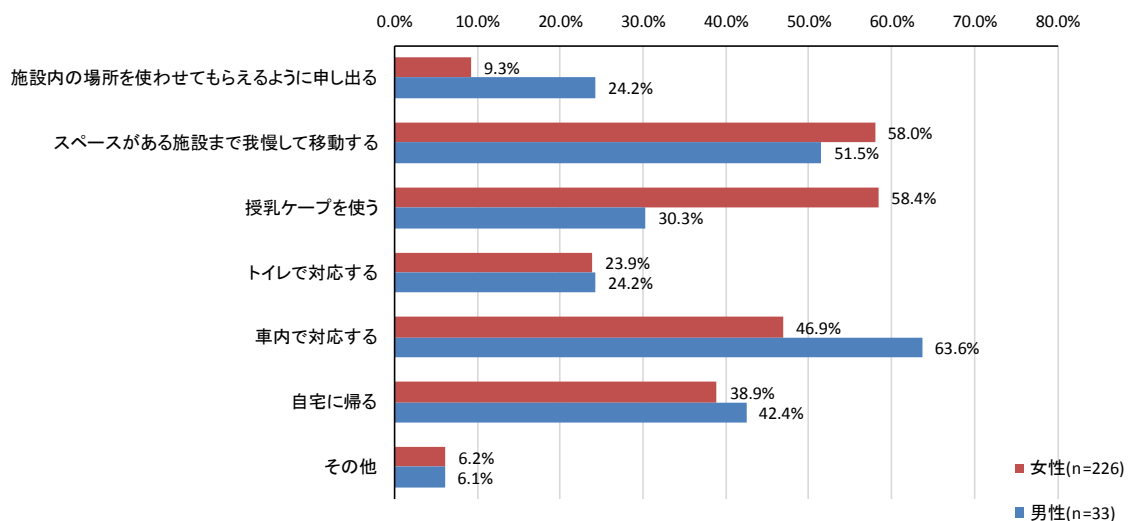


図 授乳または調乳スペースがない場合の対処法

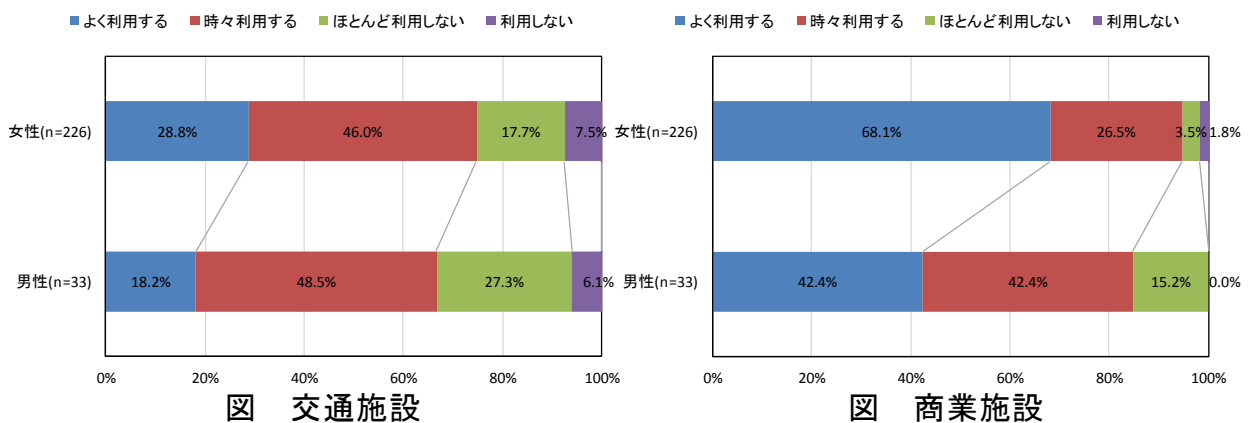
➤ 【おむつ替えスペース】アンケート結果

①外出先のおむつ替えスペースやトイレのおむつ替え台を利用するか

■おむつ替えスペース

交通施設におけるおむつ替えスペースの利用頻度は、「よく利用する」と「時々利用する」を合計すると、男性は66.7%、女性は74.8%と男女ともに、6割以上の方が交通施設のおむつ替えスペースを利用している。

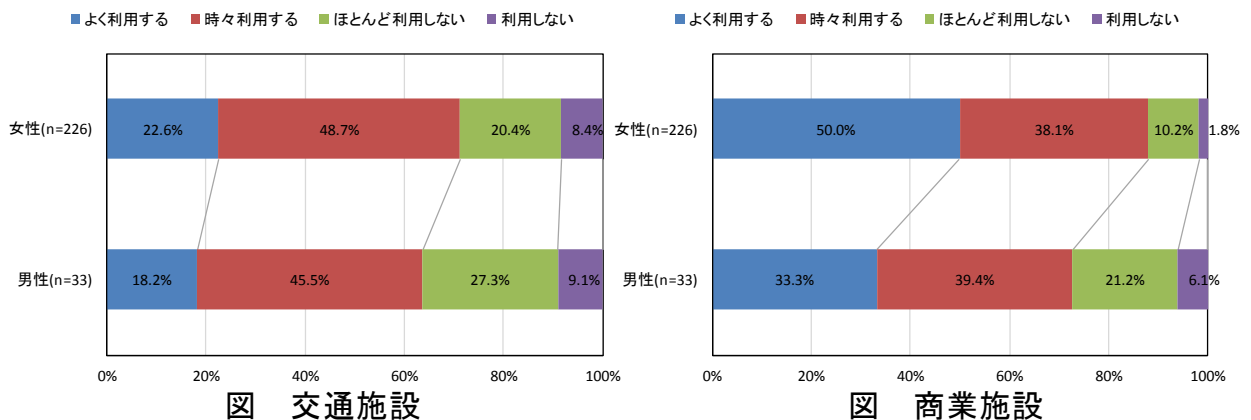
また、商業施設では、「よく利用する」と「時々利用する」を合計すると、男性は84.8%、女性は94.6%と、男女ともに商業施設のおむつ替えスペースの利用率は高く、特に女性においてはほとんどの人が利用している。



■トイレのおむつ替え台

交通施設のトイレのおむつ替え台では、「よく利用する」と「時々利用する」を合計すると、男性が63.7%、女性が71.3%と男女ともに6割以上が利用しており、男女ともに交通施設のおむつ替えスペースとほぼ同じ割合である。

商業施設では、「よく利用する」と「時々利用する」を合計すると、男性は72.7%、女性は88.1%となっており、交通施設に比べて利用頻度は多い。しかしながら、設備環境が整っている商業施設のおむつ替えスペースと比べると利用頻度は下がる。



②外出先のおむつ替えスペースやトイレのおむつ替え台を利用するにあたり、不便・不満・不安を感じることをすべてお選びください

■おむつ替えスペース

交通施設のおむつ替えスペースを利用するにあたり、不満に感じていることは、女性の場合「清潔感がない (56.6%)」、「子のおむつ替えと自分の用足しを一度の機会にできない (56.6%)」、「必要な設備 (おむつ用ごみ箱など) がない (55.8%)」、「設備 (おむつ替え台など) の衛生管理が不十分 (54.4%)」の順となっております、

一方、男性の場合「子のおむつ替えと自分の用足しを一度の機会にできない (48.5%)」、「おむつ替えスペースがない (45.5%)」、「施設内のどの場所にあるか分からない (42.4%)」、「必要な設備 (おむつ用ごみ箱など) がない (42.4%)」の順となっております、女性は衛生面が上位4位のうち2項目を占めている。

また、男女ともに「子のおむつ替えと自分の用足しを一度の機会にできない」ことに不満を感じている。

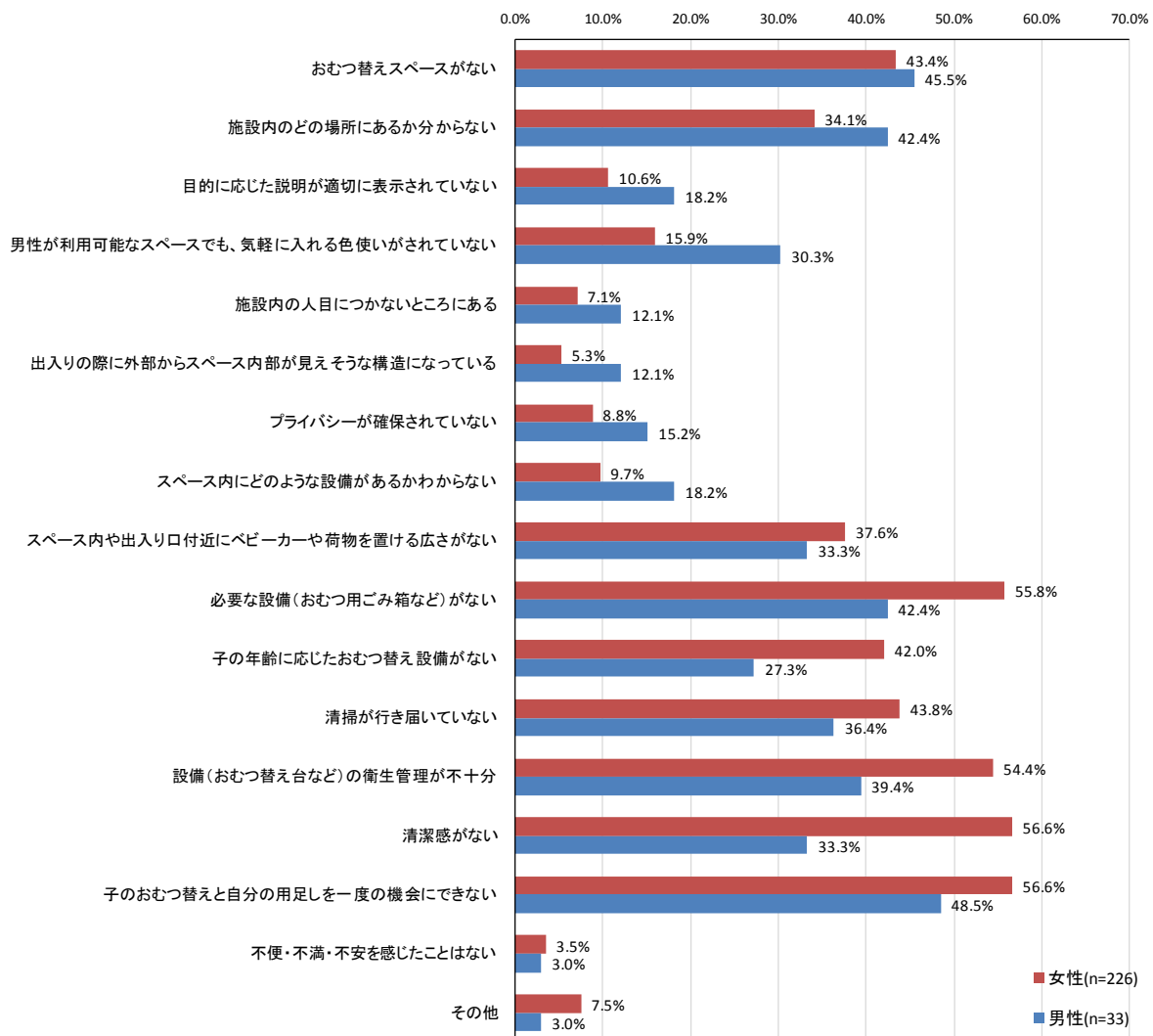


図 交通施設 (駅、サービスエリア、バスターミナル、空港など)

商業施設では、女性の場合は「子のおむつ替えと自分の用足しを一度の機会にできない (43.8%)」が最も多く、次いで「スペース内や出入口付近にベビーカーや荷物を置ける広さがなく (32.3%)」、「子の年齢に応じたおむつ替え設備がない (29.2%)」の順になっている。

一方、男性の場合は「施設内のどの場所にあるか分からない (45.5%)」が最も多く、次いで「男性が利用可能なスペースでも、気軽に入れる色使いがされていない (36.4%)」、「おむつ替えスペースがない (30.3%)」、「子のおむつ替えと自分の用足しを一度の機会にできない (30.3%)」の順となっており、男女間で不満に感じていることが異なっている。

また、男女間で大きな差が見られる項目では、「施設内のどの場所にあるか分からない」が約 24 ポイント、「男性が利用可能なスペースでも、気軽に入れる色使いがされていない」が 20 ポイントの開きが見られる。

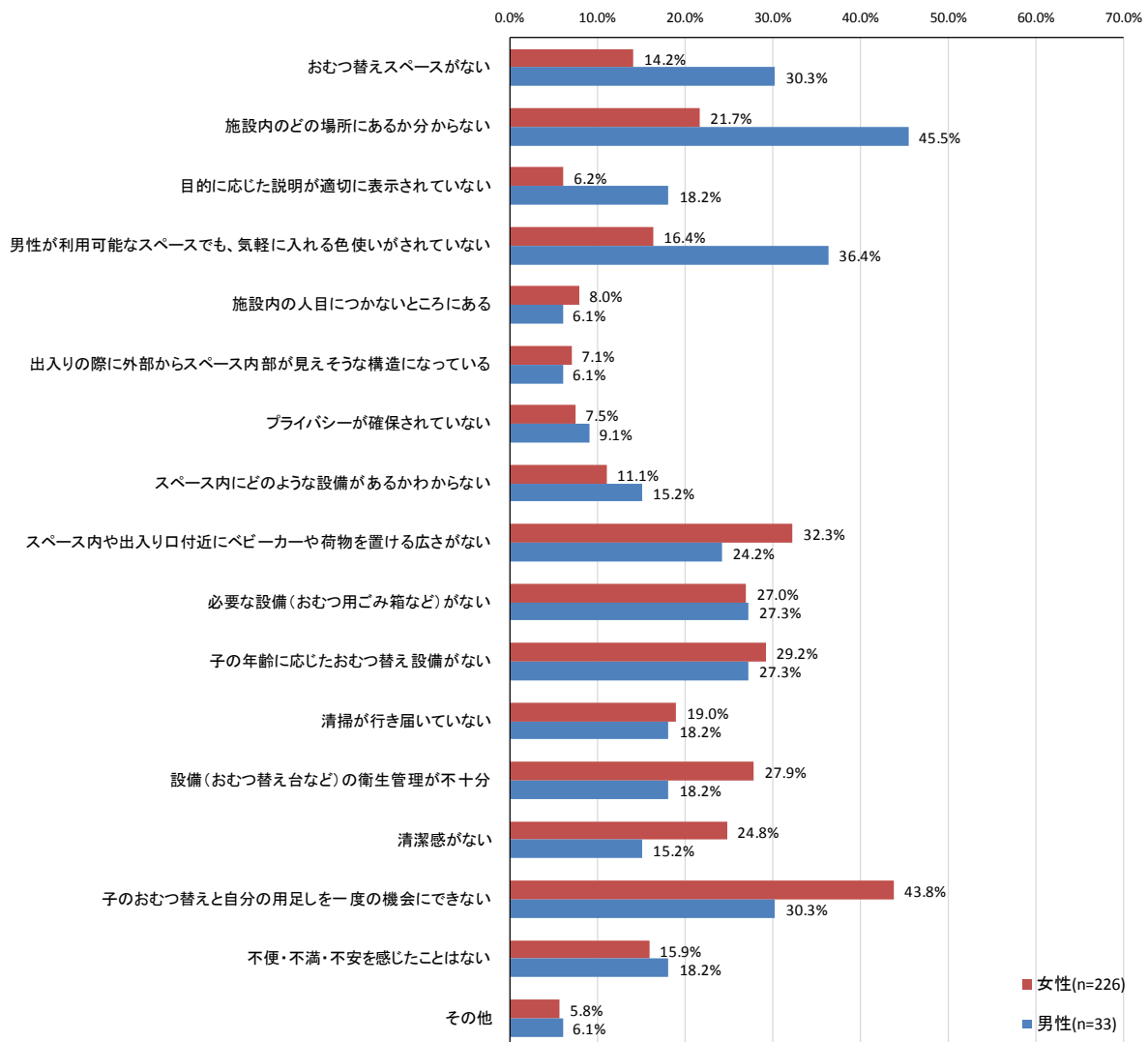


図 商業施設（百貨店、大型複合施設など）

■トイレのおむつ替え台

交通施設のトイレのおむつ替え台に不満に感じることは、女性の場合、「ベビーカーや荷物を置く場所がない（61.9%）」、「清潔感がない（59.3%）」、「個室便房にベビーカーも一緒に入ることができない（58.8%）」の順となっている。

一方、男性の場合「清潔感がない（51.5%）」、「ベビーカーや荷物を置く場所がない（45.5%）」、「個室便房にベビーカーも一緒に入ることができない（45.5%）」、「必要な設備（おむつ用ごみ箱）（45.5%）」、「設備（おむつ替え台など）の衛生管理が不十分（42.4%）」の順となっている。

男女ともに交通施設のトイレのおむつ替え台に対して不満に思っていることは、ほぼ同じと言える。ただし、全体的に男性より女性の割合が上回っている。

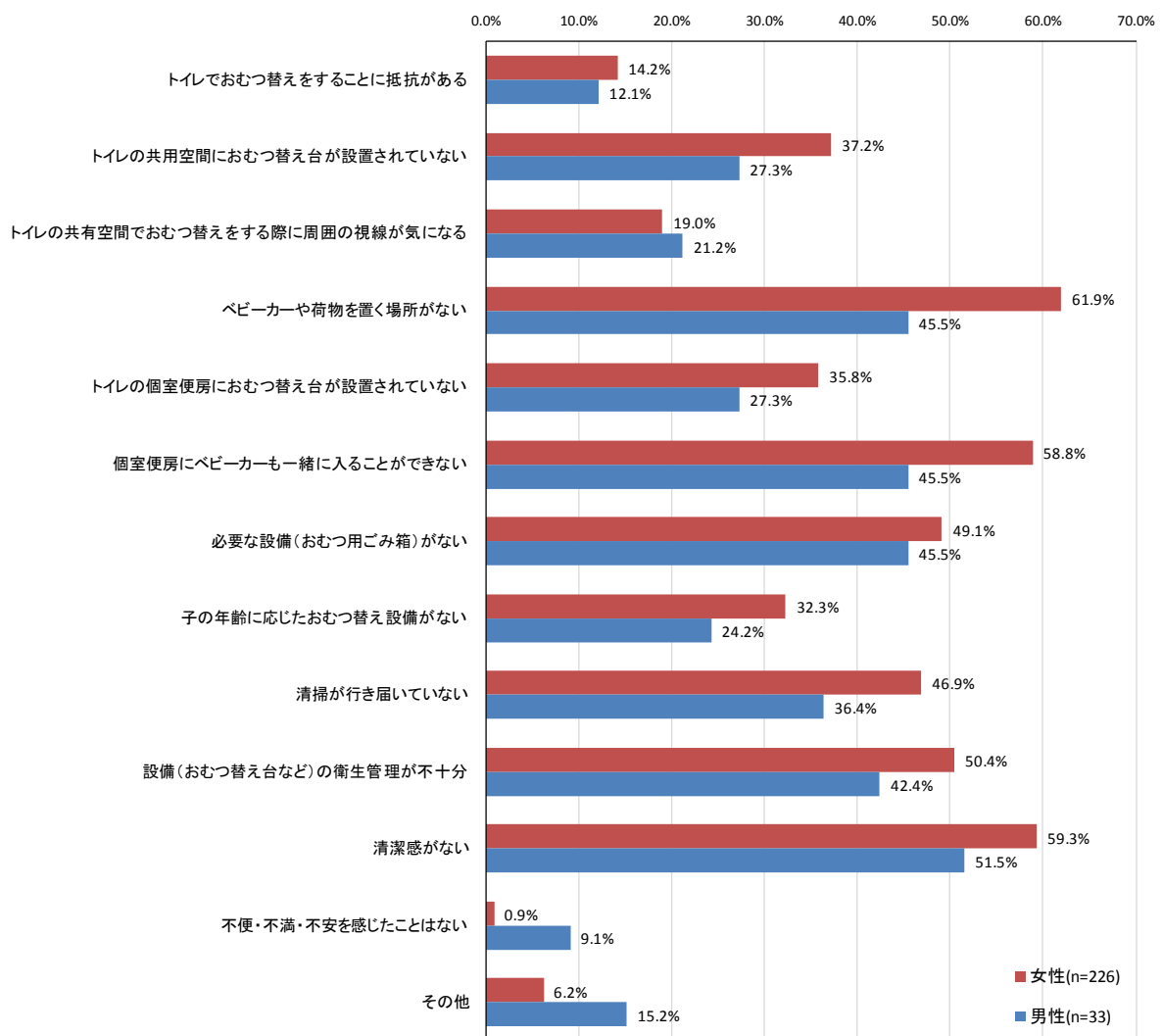


図 交通施設（駅、サービスエリア、バスターミナル、空港など）

商業施設では、女性は「個室便房にベビーカーも一緒に入ることができない(46.5%)」、「ベビーカーや荷物を置く場所がない(45.6%)」、「必要な設備(おむつ用ごみ箱)がない(31.4%)」の順となっている。

一方、男性は「個室便房にベビーカーも一緒に入ることができない(39.4%)」、「トイレの共用空間におむつ替え台が設置されていない(33.3%)」、「ベビーカーや荷物を置く場所がない(30.3%)」の順となっており、男女ともに商業施設のトイレのおむつ替え台に対して不満に感じていることはほぼ同じと言える。

ただし、男性が上位2位に挙げている「トイレの共用空間におむつ替え台が設置されていない」では、女性の回答割合は19.0%と低く、男性トイレにおけるおむつ替え台の設置が少ないことが伺える。

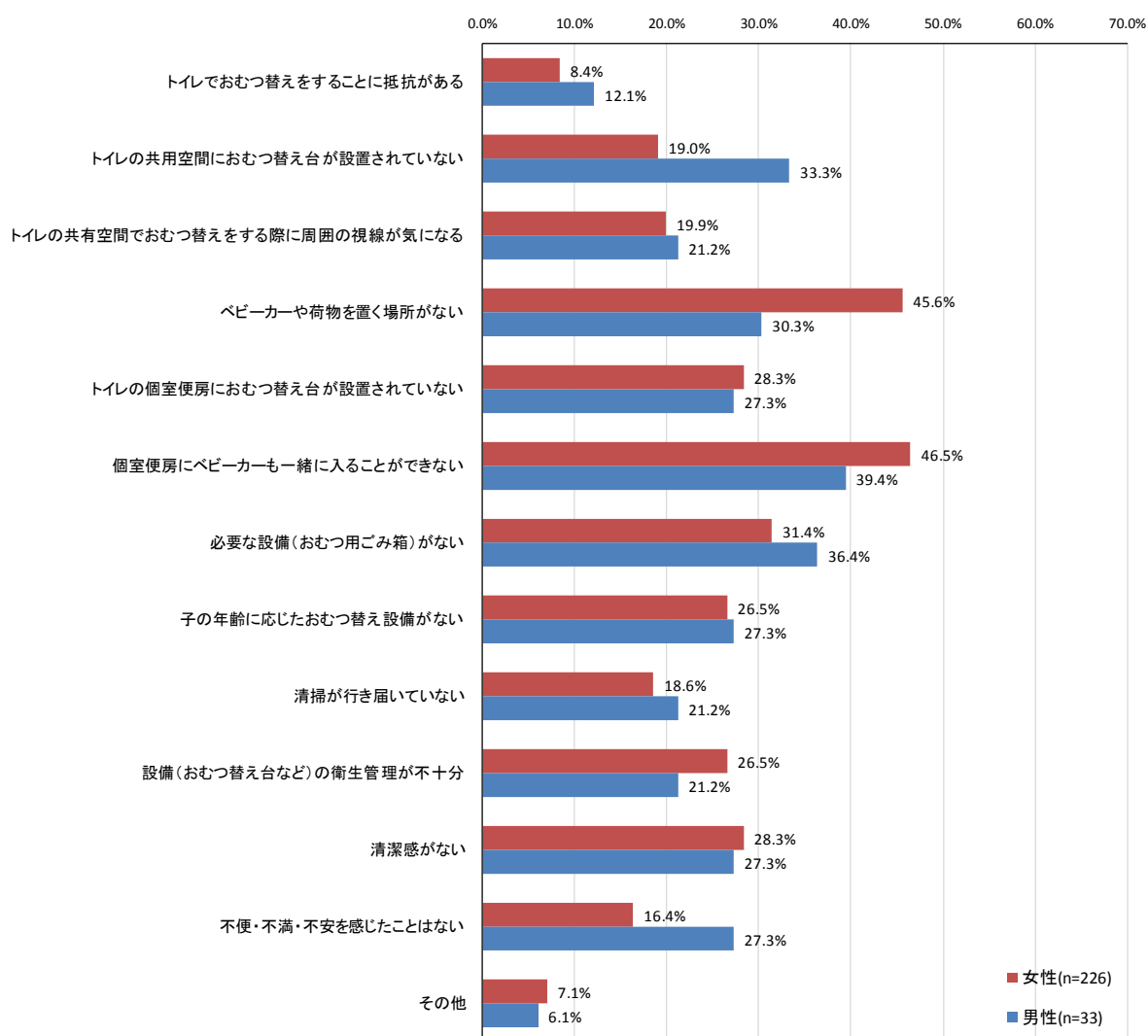


図 商業施設（百貨店、大型複合施設など）

③その他（主に利用するおむつ替えスペース、おむつ替えスペースがない場合の対処法）

主にどこのおむつ替えスペースやトイレのおむつ替え台を利用するかでは、男女ともに「商業施設」が最も多く、男性は84.8%、女性は92.5%となっている。一方、「交通施設」の利用については男性が9.1%、女性が6.2%とどちらも1割に満たない。

なお、その他の内容としては「親子施設」、「公共施設」、「車」等が挙げられている。

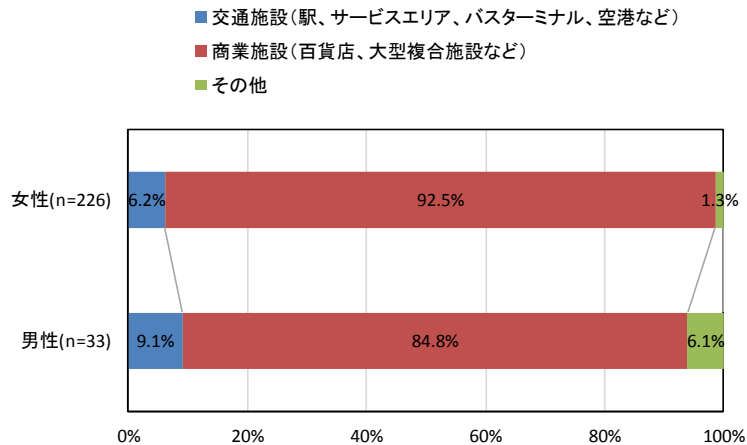


図 主に利用するおむつ替えスペース

外出先におむつ替えスペースやトイレのおむつ替え台がない場合にするかでは、女性は「スペースがある施設まで我慢して移動する (71.7%)」が圧倒的に高く、次いで「車内で対応する (49.6%)」、「自宅に帰る (47.3%)」と続いている。

一方、男性は「車内で対応する (57.6%)」、「スペースがある施設まで我慢して移動する (54.5%)」、「トイレ (トイレのおむつ替え台を除く) で対応する (51.5%)」が5割以上となっており、上位3項目の割合にほとんど差は見られない。

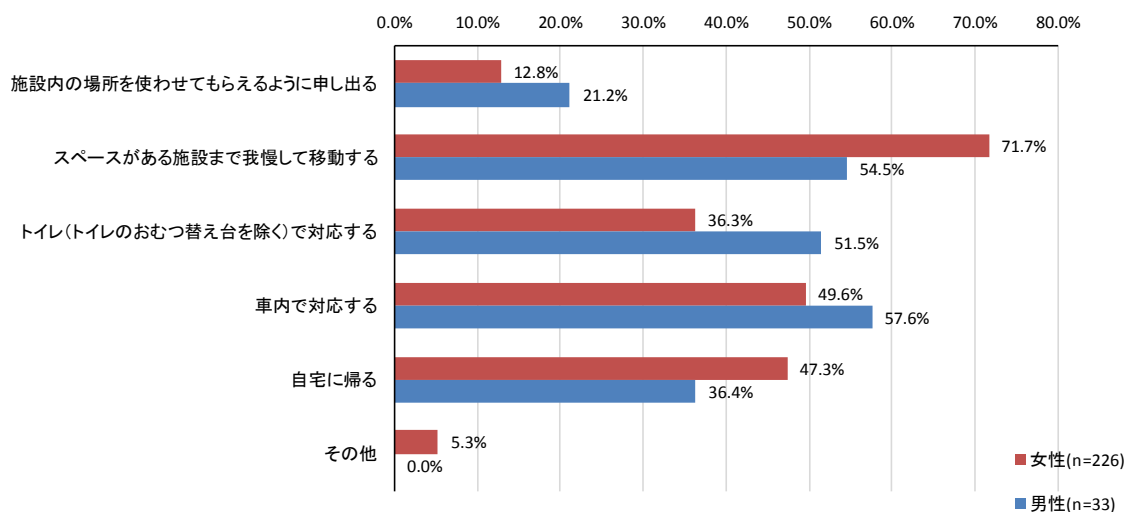


図 おむつ替えスペースがない場合の対処法